

クイズに挑戦! 楽しく理解!

# プロが教える 年金知識

原 令子 / 著

A5判・定価(本体2,200円+税) 送料300円 ※送料は平成26年4月時点の料金です。

- この1冊で、複雑な年金のしくみがスラスラ分かる!!
- 法律や制度改正の最新情報を、コラム形式で掲載。
- 受給権者が知っておくべき知識や年金の最適な選択手法について、クイズ形式でわかりやすく解説。
- 30代から60代まで、それぞれの世代が知って得する知識が満載。

## はしがき

最近、国民年金の保険料の納付率が50%台と低迷しています。どうすれば納付率が上がるのかを検討するために、社会保障審議会年金部会の下に「年金保険料徴収強化等に関する専門委員会」が設けられ、私も専門委員として参加いたしました。専門委員会の報告書は、平成25年12月に提出しましたが、それをもとに、厚生労働省は、平成26年度から滞納者に対して強制徴収を実施する方針を固めました。

しかし、なぜ国民年金の保険料の納付率が低下しているのでしょうか?委員会でも多かった意見は、やはり年金制度に対する国民の不信感が拡大しているという点でした。「国民年金は未納者が多いので、年金財政が破たんする」「公的年金はそのうち破たんするので保険料を納めても無駄である」などの誤解がマスコミを通じて広がっています。その誤解を真に受けて、ご自身の「老後等に支えられる権利」を滞納という形で自ら放棄することは、大変もったいないことです。

委員会では、強制徴収も必要ではあるが、公的年金についての広報活動や教育が大切であるという意見が強く出されました。年金制度への正しい理解を深め、自主納付する人を育てることこそ、根本的な解

決策であると思います。

この委員会で、私は、公的年金が私たち国民にとって大きな財産であることを再確認しました。これからも、これまで以上に「公的年金の語り部」として、いろいろな場所であらゆる機会を捉えて、国民の皆様に関わりやすく「公的年金の意義」をお伝えしていきたいと強く願っています。

本書は、クイズ形式で、皆様の年金に対する疑問や思い違いにお答えするようにしました。まずは、この本を気軽にお読みください。楽しく読んで、「へー、そんなふうになっているのか」と気づいていただいたり、「ああ、そうなんだ!」と納得していただければ幸いです。ささやかに、あなたのお役に立てることを願っています。

なお、この本を出版するにあたり、社会保険労務士石原義之先生、社会保険労務士赤井加代子さん、社会保険労務士坂本早苗さんにご協力をいただきました。この場を借りてお礼申し上げます。

2014年4月吉日

社会保険労務士 原 令子

# 目次

はじめに

## 第1章 公的年金とはどのようなもの？

- Q 1 年金が不要な人は、加入しなくてもよい？
- Q 2 年金額の改定と公的年金のメリット
- Q 3 国庫負担と公的年金のメリット
- Q 4 どの制度が公的年金？
- Q 5 どんな時に年金は受け取れる？
- Q 6 国民年金の保険料は安い？高い？

## 第2章 公的年金の加入について

- Q 1 厚生年金が適用されるのは？
- Q 2 厚生年金に加入するのは？
- Q 3 厚生年金と国民年金の関係は？
- Q 4 厚生年金に加入するメリットは？
- Q 5 国民年金の加入者は？
- Q 6 障害や遺族年金が受けられる人も国民年金に加入する？
- Q 7 海外在住の人の国民年金の加入は？

★改正情報★任意加入の未納期間が合算対象期間に入られる！【施行日：平成26年4月1日】

- Q 8 夫が定年退職後の妻の国民年金の加入は？
- Q 9 わずかな期間でも国民年金に加入しなければならない？

- Q 10 5年前の未納期間、今から納付できる？

★改正情報★平成27年9月末までなら後納制度で、過去10年までの未納期間を納められる！

- Q 11 厚生年金のみに加入、老齢基礎年金は受け取れる？

★改正情報★共済年金が、厚生年金に統合されて、ひとつになる！【平成27年10月1日施行】

- Q 12 厚生年金には何歳まで加入できる？

- Q 13 第2号被保険者は、国民年金に何歳まで加入できる？

- Q 14 パートでも厚生年金に加入

★改正情報★厚生年金の適用が拡大？！

- Q 15 会社が倒産しても、年金は受け取れる？

- Q 16 厚生年金基金に加入できる？

## 第3章 年金の保険料

- Q 1 厚生年金に加入している人の国民年金の保険料は？

- Q 2 サラリーマンの妻の国民年金の保険料は、誰が支払っている？

- Q 3 国民年金保険料の割引制度は？

★改正情報★「2年前納制度」新設、2年間で1万4,800円の割引！【平成26年4月分から】

- Q 4 国民年金保険料の免除・猶予等は？

★改正情報★学生納付特例の届出が遅れても、2年の時効の範囲まで認められる【施行日：平成26年4月1日】

- Q 5 国民年金保険料の猶予等のメリットは？

- Q 6 付加年金と付加保険料について

★改正情報★付加保険料もさかのぼって2年分納付可能に【平成26年4月1日施行】

- Q 7 厚生年金の保険料の計算は？

- Q 8 報酬の範囲は？

- Q 9 産前・産後の厚生年金の保険料は？

- Q 10 退職月の厚生年金の保険料は？

## 第4章 老齢年金について

- Q 1 老齢の年金の受給要件は？

- Q 2 受給資格期間に入る期間は？

- Q 3 老齢基礎年金の支給開始年齢は？

★改正情報★繰下げ請求を70歳以後にしても、70歳までさかのぼって受給できる！【平成26年4月1日施行】

- Q 4 老齢厚生年金は何歳から受け取れるのか？

- Q 5 長期加入者の特例について

★改正情報★特別支給の老齢厚生年の障害者特例がさかのぼって適用される【施行日：平成26年4月1日】

- Q 6 加給年金額の加算は？

- Q 7 夫の厚生年金には必ず加給年金額が加算される？

- Q 8 配偶者が老齢厚生年金を受給すると、加給年金額は、どうなる？

## 第5章 年金額について

- Q 1 老齢基礎年金の満額は？

- Q 2 老齢基礎年金の年金額に反映する期間

- Q 3 老齢基礎年金の単純計算は？

★改正情報★特例水準の解消

- Q 4 保険料免除期間の取扱いは？

- Q 5 遺族・障害基礎年金の年金額は？

- Q 6 老齢基礎年金の金額を増やしたい

- Q 7 厚生年金加入者の老齢基礎年金の額は？

- Q 8 老齢厚生年金の年金額の計算は？

- Q 9 老齢厚生年金の最高額はいくら？

- Q 10 老齢厚生年金の経過的加算額とは？

- Q 11 60歳以後働く、いつの時点で年金が増えるの？

- Q 12 老齢基礎年金の繰上げ受給の注意点は？

- Q 13 老齢厚生年金の繰上げ受給について

- Q 14 老齢厚生年金の繰下げ受給について

## 第6章 働いたときの年金

- Q 1 働くときの年金はカットされる？

- Q 2 年金がカットされない方が有利？

- Q 3 低い給料で再就職、年金額も下がる？

- Q 4 家賃収入等も年金のカットに影響？

- Q 5 在職老齢年金の額は？

## 第7章 雇用保険からの給付

- Q 1 高齢雇用継続基本給付金とは？

- Q 2 高齢雇用継続基本給付金と基本手当

- Q 3 高齢雇用継続基本給付金は、いくら受給でき

る？

- Q 4 高齢雇用継続基本給付金と特別支給の老齢厚生年金の調整

- Q 5 基本手当の受給

- Q 6 基本手当の額について

- Q 7 特別支給の老齢厚生年金と基本手当は調整される？

## 第8章 遺族の給付

- Q 1 遺族の範囲は？

★改正情報★夫にも遺族基礎年金が支給される！

- Q 2 遺族基礎年金の受給期間は？

- Q 3 第3号被保険者の妻が死亡、遺族基礎年金は？

- Q 4 遺族基礎年金の亡くなった人の要件は？

- Q 5 遺族厚生年金の遺族の範囲は？

- Q 6 過去に厚生年金の期間がある夫の死亡、遺族厚生年金は？

- Q 7 子供の遺族厚生年金を親が受け取れる？

- Q 8 共働きの妻の死亡、遺族厚生年金は？

- Q 9 65歳からの老齢と遺族の選択は？

- Q 10 内縁の妻は遺族年金の対象になる？

- Q 11 遺族厚生年金の額は？

- Q 12 遺族厚生年金の失権

## 第9章 障害の給付

- Q 1 事故に遭ってから保険料を納めれば、年金は受給できる？

- Q 2 障害基礎年金は、何歳までの障害を保障する？

- Q 3 繰上げ受給後に障害になったら？

- Q 4 20歳前の障害は、保障される？

- Q 5 障害基礎年金の額はいくら？

- Q 6 退職後に障害に…障害厚生年金は？

- Q 7 厚生年金の障害の給付は？

## 第10章 年金の請求

- Q 1 年金の受給に手続きは必要か？

- Q 2 働くので年金は全額カットになるけれど、請求するのは？

- Q 3 厚生年金も65歳で請求する方が有利？

- Q 4 妻の年金を夫名義の口座で受け取れる？

- Q 5 年金は、何月分から支払われる？

- Q 6 未支給年金って何？

- Q 7 未支給年金を受給できる遺族の範囲は？

- Q 8 年金の請求書は、どこにあるの？

- Q 9 戸籍謄本は早めに取り寄せてもいい？

- Q 10 年金請求の時効は？

## 第11章 年金の税金

- Q 1 年金に税金はかかる？

- Q 2 遺族年金にも課税される？

- Q 3 基金からの年金にも課税される？

商品に関するご照会・お申し込みは

フリーコール（通話料無料）

電話受付時間：平日9時から17時

TEL：0120-953-431

FAX：0120-953-495

Web  
サイト

URL：http://gyosei.jp

キリトリ線

申込書

## クイズに挑戦! 楽しく理解! プロが教える 年金知識

部

A5判・定価(本体2,200円+税)送料300円 コード 5108050-00-000 年金知識

◎上記のとおり申し込みます。

平成 年 月 日

御住所 (〒 )

(社費・公費・私費)

フリガナ  
御氏名

Ⓜ

TEL

e-mail

@

※送料は平成26年4月時点の料金です。

※お客様の個人情報は、契約の履行、弊社からの商品・サービスのご案内以外の目的には使用いたしません。

●取扱者



株式会社  
ぎょうせい

本社 東京都中央区銀座7-4-12 〒104-0061

本部 東京都江東区新木場1-18-11 〒136-8575

TEL：0120-953-431/FAX：0120-953-495

URL：http://gyosei.jp